

吉賀中だより

令和8年9月25日
吉賀町立吉賀中学校

令和8年度 学校教育目標

「バッテリー ～自他を大切にし、共に自らの可能性を広げる生徒の育成～」

「3つの『ち』」で響き合う、実りの秋(とき)

朝夕の心地よい風に秋の気配を感じる季節となりました。40日間の夏休みを終え、2学期がスタートして1ヶ月。生徒たちは日々の授業や行事の準備に、主体的に生き生きと取り組んでいます。

始業式で、私は生徒たちに2学期を豊かにするための「挑戦(ちょうせん)」「調和(ちょうわ)」「蓄積(ちくせき)」という「3つの『ち』」について話をしました。少し高い壁に一步踏み出す「挑戦」。互いの個性を認め合い、力を合わせる「調和」。そして、日常の当たり前を丁寧に行い続ける「蓄積」です。この1ヶ月、自らこの「ち」を体現しようと葛藤し、前進する生徒たちの姿が、校舎のいたるところで光っています。

本校の教育目標「バッテリー」は、「お互いの思いを伝え合い、受け止め合う関係」を意味します。生徒たちが投げる全力のボール(挑戦や表現)を、教職員、保護者、そして地域の皆さままで温かく受け止める「キャッチャー」であり続けたいと思います。2学期も引き続き、温かいご支援をよろしくお願いいたします。

思いを言葉にのせて ～少年の主張 鹿足郡大会で吉賀中生が大活躍!～

去る9月2日(水)、七日市公民館を会場に「少年の主張 鹿足郡大会」が開催されました。郡内から集まった代表生徒たちが熱弁を振るう中、本校代表の2名が素晴らしい「挑戦」を見せてくれました。

最優秀賞(県代表選出): 自らの熱い思いと言葉を真っ直ぐに投げきり、見事「最優秀賞」に輝きました! 9月25日に安来市で行われる島根県大会でも、鹿足郡の代表として堂々とした主張を届けてくれることを期待しています。

優良賞: 大舞台に臆することなく、堂々とした見事な発表を披露し、「優良賞」を受賞しました。自らの内なる声を言葉にのせて、聴衆の心へしっかりと届けました。

そして何より嬉しかったのは、会場校として全校生徒が心を一つにして大会運営を支え、温かい拍手で代表生徒を包み込んだことです。そこには、吉賀中が誇る美しい「調和」の響きが確かにありました。

めざす生徒像

- 誠実な生徒 【誠実】
- 自ら行動できる生徒 【自主】
- 新たな表現のできる生徒【創造】
- 学び合い高め合う生徒 【連帯】

以下に最優秀賞を受賞した発表を紹介します。

「正解」

幼い頃から私はこの言葉に囚われていたと思います。問いに対する正解、それを出すのが好きでした。問いの答えが合っていたときの優越感は、何度でも味わいたいと思えるほど、好きでした。だから、何についても「正解はなんだろう」と考える癖がついていたのです。

保育園年長のころ、将来の夢を発表する行事がありました。

(将来なんてまだわかんないし、今が楽しいや!)

そう思っていた私はなかなか決めることができませんでした。みんなが次々と決めていく中、(早く、早く決めなきゃ)という焦りだけを、今でも覚えています。

中学1年生になって、またもや将来の夢について考える機会がありました。一つの選択肢として母親から勧められている看護師がありました。(自分で選択してない!) そう思い、なかなか決断することができませんでした。でも(早く決めなきゃ)というプレッシャーが、このときも私の心を蝕んでいきました。

ある日、「病院研修」のチラシが目にとまりました。

(将来の選択肢はたくさんあるわけだし、情報はたくさんあったほうがよくない?)

自分の目を見て、自分で決めるという私のこだわりがきっかけで、病院研修に行くことを決めました。

研修日当日。これまで看護師とは、患者さんのお世話や医師の手伝いをする仕事だ、と思っていました。ですが、研修で見たのは、入院している方とお話したり、散歩のようなりハビリを一緒にしたりしているところでした。(思ったより患者さんに寄り添っている!) 自分の中で「看護師」の見方ががらっと変わった瞬間でした。

私は、知らない人と話すことは苦手です。緊張しながら、年配の女性の方といっしょに廊下を歩くりハビリをしました。この方は、ご高齢なこともあり、ろれつが回らず、体が上手く動かせないという症状を持っておられました。

「医者になるん?」とぎれとぎれの言葉でその方は問いました。

「看護師です。」とっさに私はそう答えていました。まだなるかどうか分からないのに…。

「頑張るんよ。応援しとるけん。」ゆっくりと、優しい言葉が聞こえた気がしました。(空耳じゃないか) と思いましたが、表情でわかりました。この方は私の「未定の未来」を応援してくれているのだと。「早く決めなきゃ」というプレッシャーから解放されたように感じました。

「将来」について、明確な答えが見つからないことに、私は焦り、不安に思っていました。何度考えても自分自身を納得させる正解がわかりませんでした。ですがこの瞬間、「明確な正解」なんてものは、はじめからなく、迷うことこそが正解だと気づいたのです。気を抜くと涙がこぼれ落ちそうになるほど、私の心は軽くなっていました。

私のように、将来どうするか、決まっていないことに焦り、不安になる人もいます。ですが、これは間違いではありません。正しい選択を追い求めるのではなく、様々な選択肢の中で迷うことこそが、「未定の未来」を切り拓く、第一歩となるのではないのでしょうか。

3校合同柔道

吉賀高等学校の柔道場をお借りして、柿木中・六日市中と合同で柔道の授業を行いました。

1年生にとっては初めての柔道。柔道着を身につけるところから始めました。

合同運動会に向けて

運動会に向けて準備を進めています。11日には小中合同色別集会を行いました。色別活動では3年生を中心にダンスの練習に熱が入っています。

県警音楽隊の演奏を聴きました

11日(金)の午後から、島根県警察音楽隊のパトロールコンサートを鑑賞しました。

福袋を楽しもう

文化委員会企画「福袋を楽しもう」が開催されました。この企画は、文化委員がおすすめの本を選び封筒に入れ、全校生徒がくじであたった本を借りて読むというものです。朝読書の時間、図書間は満員御礼! 日頃は手に取らない本も、この日ばかりは新しい本との出会いがあったかもしれませんね。ちなみに私校長は、太宰治の「人間失格・走れメロス」でした。

10月の主な行事予定

※詳細な日程については、別途配布する学年便り等でご確認ください。



- ・3日(土) 小中合同運動会 ・5日(月) 振替休業日(10/3分)
- ・8日(木)～ 中間テストⅠ 週間前部活動休止(～16日)
- ・15日(木)・16日(金) 中間テスト ・19日(月)職員会議 20日(火) 集金日
- ・26日(月) 校内テスト(3年) ・27日(火) SC 来校日(午後)・28日(木) 授業公開日